

1 新年度に向けて

卒業式を終え、各学校では新年度に向けた様々な準備を進めておられることと思います。子どもたちも期待を大きくふくらませているのではないのでしょうか。こうした時期に**新年度への心構えや春休みの学習・生活に向けた指導を行うことが大切です。**

やまぐち学習支援プログラムの問題等を活用して子どもたちの自主学習を支援しましょう。

2 「やまぐち学習支援プログラム」の新機能

やまぐち総合教育支援サイト (<https://shien.ysn21.jp/teacher/>) に掲載している「やまぐち学習支援プログラム」に、2月1日から**新機能「学力の状況確認のために」**(学力状況確認システム)が追加されたことは、ご存知ですか？

これは、評価問題を実施し、実施人数、該当する問題の正答数等を入力することで、目標値(設定通過率)や県全体の状況と比較できる表やグラフが表示される機能です。

評価問題の結果を分析することで、児童生徒の学力の状況を把握し、指導に生かしていくことができます。

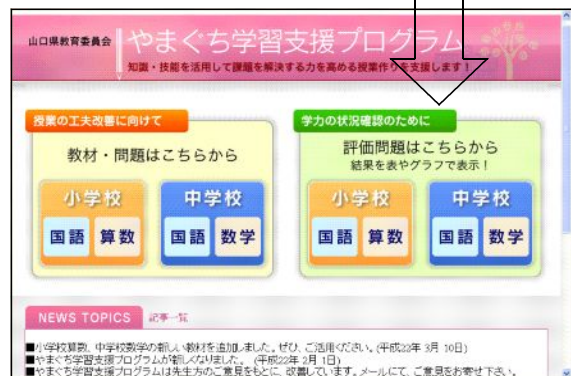
(詳細は、平成22年2月5日付教義第3364号『やまぐち学習支援プログラム』の拡充について)をご覧ください。

現在、全ての小・中学校に学力状況確認システムの動作確認をお願いし、システムへのご意見をいただいています。

(3月末がシステムメンテナンス期限であるため、入力がまだの学校は、確認をお願いします。)

やまぐち学習支援プログラムは、皆さんからのご意見を元にこれからも充実・改善していきます。

トップページを開きます。



評価問題を選択し、実施します。



結果を入力します。

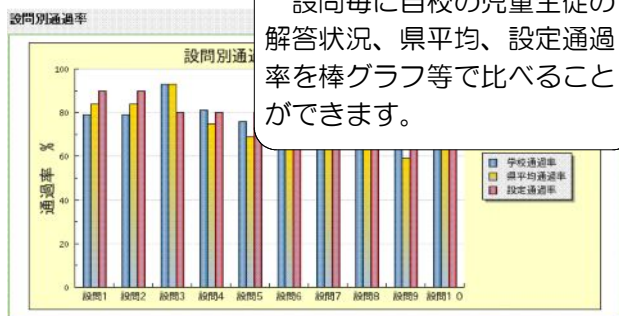


3 先生方の声を形に

これまでいただいたご意見を元に、学力状況確認システム等を改善しましたのでご紹介します。入力学校数が増えた現在の段階でもう一度結果画面を確認しておきましょう。



グラフが横型の棒グラフだと比較しにくいな。棒グラフをたてにできないでしょうか。



設問毎に自校の児童生徒の解答状況、県平均、設定通過率を棒グラフ等で比べることができます。

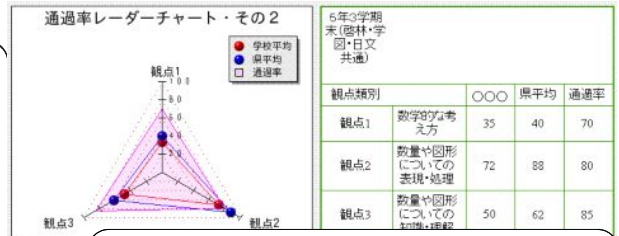


設定通過率を示す表とグラフや図を並べると、わかりやすく見ることができます。

設問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
〇〇〇学校	79%	79%	93%	81%	76%	76%	86%	79%	67%	86%
県平均	84%	84%	93%	75%	69%	69%	74%	64%	59%	76%
設定通過率	90%	90%	80%	80%	80%	80%	70%	70%	70%	70%



これまでも提供されている教材を先生方に印刷して渡しています。新しく作成された教材がどれなのか分かるようにしていただくとありがたいです。



観点別の状況もレーダーチャートと表で確認することができます。

3年生		新しい教材には、教材名の最初に「NEW」と示しています。
領域	番号	教材について
数と計算	3ak1	友だちにお話するようになり(2桁のかけ算の筆算)
	3ak2	そのもんだいは...か(わり算の筆算)
	3ak3	◆NEW◆ 友だちに教えるようかいてみよう(3桁のかけ算の筆算)
	3ak4	◆NEW◆ どんなひき算のひっ算にチャレンジできるかな?

教材の一覧には、学習課題や教材の概要を示しています。指導のポイントでは、学習の流れや取扱いのポイントを示しています。どの教材も児童生徒の学習意欲を高めるよう工夫されています。

4 評価問題の結果を分析してみましょう

今回は、やまぐち学習支援プログラムの中学校2年国語の3学期末評価問題から、正答率が目標値と比べて特に低かった右の問題を元に指導の工夫等を考えてみましょう。

設定通過率	65%
県平均正答率	42%
-23ポイント	
(3/19現在の入力結果)	

これは、取材メモの項目の中で質問できなかった内容を、どのタイミングで質問すればよかったのかを考える問題です。インタビューの記録を元に、全体の論理的な構成や展開を考え、質問すべきタイミングを適切に判断する力が必要です。

このような力は、実際に体験することを通して高められていきます。言語活動の充実が求められる中、学習内容を実際の体験と結び付け、学習することが大切です。(問題は、やまぐち学習支援プログラムに掲載中です。)

取材メモには「学校栄養士の仕事に就いた動機」とありますが、秋山さんはこれについての質問をするタイミングがつかめませんでした。秋山さんは次のような質問をアソエのどのタイミングですればよかったのでしょうか。記号で答えましょう。

【質問】 木下さんは、どうしてこの仕事を始められたのですか。

取材メモ(略)